

市民参加型まちづくり1%システム（平成30年度3次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
1	新規	たいせいクマノミ隊	大成小学校区内の通学路等における見守り活動	子どもの安全確保のための見守り活動において、より広く参加を募り活性化させるために、防犯ベストの作成と安全標語の募集・ポスター作成を行う。子どもたちの安全意識の向上や地域の人との触れあいを通した心の成長、また地域全体の一体感の醸成、防犯効果を高めることも期待する。	243,000	80.9	-	○	243,000	消耗品費（防犯ベスト、A4コピー用紙、プリンタインク）
2	継続	特定非営利活動法人 もったいないつがるの会	身近な地域のリサイクル推進セミナー	弘前市は、1人あたりのごみ排出量が多く、リサイクル率も低いことから、市民にエコやリサイクルへの関心を高めてもらうために市内各地でセミナーを開催する。セミナーでは、弘前市のごみの現状やごみの焼却などについて知ってもらい、参加者には、生ごみリサイクルのため生ごみ堆肥化に取り組んでもらうほか、ペットボトルのキャップを収集してもらい、ごみは燃やすものではなく、少しの手間でリサイクルできることを啓発する。	407,000	50.4	-	×		（審査会での主な意見） ・市のごみの現状を改善したいという思いから、地域に向いてセミナーを開催し、ごみの減量化を地域から根付かせようとする試みは理解できません。しかし、市のごみの現状を知り、ごみ減量に向けて取り組みたいという人が少しでも出てくるように、セミナーの内容を工夫していただきたい。
3	新規	特定非営利活動法人 もったいないつがるの会	ウェイスト アート弘前キッズ教室	小学児童が楽しみながら「ごみ」とされているものが活用できることや、ごみの分別の重要性を知ってもらうためのキッズアート教室を開催する。牛乳パックコンポストで生ごみ堆肥化を実践してもらうだけでなく、ペットボトルキャップや果物の皮、爪楊枝を使ったアート体験をしてもらうことで、リサイクルに対する意識向上を図る。	219,000	47.9	-	×		（審査会での主な意見） ・資源の循環に関して、子どもたちにアートを通して興味を持ってもらい、意識の向上へつなげたいという姿勢は理解できます。しかし、確実に参加者が集まり趣旨を理解をしてもらえるか、また、開催場所への行き帰りにおける子どもたちの安全を確保できるかを含め、実施内容を検討していただきたい。
4	継続	特定非営利活動法人 スポネット弘前	第5回弘前城リレマラソン 冬の陣	積雪や寒さの影響による冬の運動不足解消や健康増進のため、誰もが楽しみながら気軽に参加できるランニングイベントを弘前公園で開催する。走るだけのイベントではなく、飲食店の出店の工夫など、応援者や観客にも楽しんでもらえるようなお祭り感覚のイベントを目指す。	500,000	78.9	-	○	500,000	消耗品費及び原材料費（文房具、雨具、宛名ラベル、ゴミ袋等）、燃料費（レンタカー・発電機用ガソリン）、印刷製本費（賞状、記録証、チラシ、ポスター、パンフレット等）、通信運搬費（募集チラシ郵送等）、イベント保険、使用料及び賃借料（弘前公園使用料、レンタカー、無線機、発電機）、その他経費（音響、表示看板、駐車場警備等）
5	新規	三大地区地域づくり連絡協議会	三大地区地域・子ども見守り活動	地域の子どもたちを見守る活動へ力を入れる体制を整えて人員も増加したことから、より円滑な活動を行うために防犯ベストを調達する。子どもたちや保護者、教職員、地域住民の、地域での事故や犯罪を防止する意識や安心・安全な地域づくりへの積極的な参加意識が高まることを期待する。	106,000	85.0	-	○	106,000	消耗品費（防犯ベスト、A4コピー用紙）、印刷製本費（資料）、通信運搬費（参加者連絡用切手）
6	新規	津軽ひろさきマーチング委員会	ひろさきの「古い街並み写真」の水彩写生を通じて街並をアーカイブする重要性を再認識しよう 「みんなで描こう ひろさき『古街（ふるまち）』百景」	白黒写真でしか残っていない風景を、見聞やある程度の史実に基づき、水彩画として着色し描くイベントを開催する。また、プロのイラストレーターによる水彩画をポスタータイプのカレンダーにして、公共施設や地域にて掲示・配布する。 より広く景観保存の重要性を周知し、併せて今の風景を大切にしようとする意識の向上を目指す。	353,000	73.4	-	○	353,000	講師等謝礼（イラスト講師）、消耗品費（貼りバネ、テープ、イベントイラスト用紙）、印刷製本費（会場設置看板、チラシ、ポスター、カレンダー等）、施設賠償保険、使用料（会場、会場備品）
7	新規	特定非営利活動法人 藤代地域ふれあいの会	すぐり・フラフープ回し体験	地域の子どもと高齢者の交流を図り、地域の活性化につなげるため、すぐり回しやフラフープの体験を実施する。高齢者には、子どもたちにすぐりやフラフープを教えることで、楽しく体を動かしてもらい、子どもたちには昔の遊びを体験し、大会を設けることで過度な競争心を育ててもらう。	112,000	72.1	-	○	112,000	消耗品費及び原材料費（プリンタインク、A4コピー用紙、すぐり、フラフープ）、通信運搬費（連絡用切手）、レクリエーション保険、その他経費（メダル等）
8	新規	冬に咲くさくらライトアップ 実行委員会	冬に咲くさくらライトアップ	弘前公園外濠の雪が積もった桜の木をさくら色にライトアップし、冬の弘前を盛り上げるきっかけづくりとする。弘前の冬の魅力や美しさを市民に認知してもらうとともに、観光客が減少する冬期間の観光資源としての活用を目指す。	500,000	73.1	-	○	500,000	印刷製本費（案内パンフレット）、その他経費（ライトアップ工事費、電気料等）
9	継続	自由ヶ丘町会 自主防災会	防災・減災・地域づくり事業 「第2回 自由ヶ丘町会 自主防災会 避難訓練事業」	町民対象の避難訓練を引き続き実施する。震度7の地震発生を想定し、避難方法・避難誘導・避難者への対応・炊出しの作り方・消火器点検のほか、避難所への誘導や避難所の開設を行う。 災害弱者や孤立者を可能な限り、町会内で生じさせないため、住民が1人1人に災害への危機意識を持ってもらい、協力し合い災害に対応する力を身に付ける。	280,000	73.1	-	○	280,000	講師等謝礼（防災士・防災マスター等）、消耗品費及び原材料費（プリンタインク、コピー用紙、文具、作業用手、ベニヤ板、炊き出し用資材等）、印刷製本費（プログラム）、燃料費（発電機用ガソリン）、印刷製本費（資料等）、使用料及び賃借料（炊き出し用ガス台・ガスボンベ）
10	継続	Aプロジェクト	WAのりんご ～もっとりんごを身近に～	りんごそのものだけでなく、りんごの加工品・木や枝などを使った工芸品といった弘前のりんごの魅力をより市民に知ってもらうことで、りんご産業がもっと発展していくきっかけをつくるため、親子や三世代で楽しみながら学ぶことができるワークショップや講座等を開催する。りんごを使った料理教室やりんごの剪定枝を使った生花教室などに参加してもらい、りんごを身近に感じてもらうことで、生活の中りんごを活用することが当たり前前の市民を増やすことを目指す。	228,000	69.7	-	○	228,000	講師等謝礼（講座・料理教室等講師）、交通費（講師）消耗品費（講座（生け花・料理教室・メッセージカード等）材料、プリンタインク、コピー用紙）、印刷製本費（チラシ、ポスター）、通信運搬費（講師連絡用切手）、レクリエーション保険、使用料及び賃借料（会場）
合計					10事業（新規6事業 継続4事業）	2,948,000		採択 8事業 採択 2事業	2,322,000	

市民参加型まちづくり1%システム（平成30年度3次募集）審査結果

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	補助金申請額 (円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択の可否 採択…○ 不採択…×	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			

審査項目

公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる